

中学校部活動の地域連携・地域展開に向けた今後の取組みについて

1 背景

中学校部活動について、国は、生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現のため、持続可能な活動環境を整備する必要があるとし、将来にわたり子供たちがスポーツや文化芸術に親しむことのできる機会の確保や、学校の働き方改革を推進し学校教育の質を向上させることを目指している。

「令和13年度までに、原則、休日の全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す」とされたことを踏まえ、本区では、令和5年度から実施している地域クラブ活動のモデル実施を検証し、引き続き部活動改革を推進する。

2 区立中学校における部活動及び地域クラブの現況（令和7年11月現在）

(1) 区立中学校における部活動（詳細別紙1参照）

- ・部活動数 87部（運動部52部、文化部35部）／全7校
- ・顧問数 146人／全7校
 - ・・・・顧問に就いている部活動が専門外の教員……54.9%
 - ・・・・顧問に就くことを負担に感じている教員……79.0%
- ・部活動指導員 各校3人を目安に配置（令和7年度より）
- ・その他 技術指導等に特化した外部指導員を全校合わせて82人配置

(2) 地域クラブ活動（詳細別紙2参照）

- ・競技 陸上競技（6種目）
 [短距離走/ハードル走/走り高跳び/走り幅跳び/長距離走/投てき]
- ・活動日 土曜日または日曜日と祝休日（1回3時間程度）
- ・対象 区立中学校及び区内在住の中学校生徒
- ・会場 ①駒形中学校校庭（令和7年11月より浅草中学校）
 ②台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場（月1回程度）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (12月末現在)
活動回数	21回	53回	33回
延べ出席生徒数	102人	455人	348人
平均出席生徒数	4.9人	8.6人	10.5人

3 これまでの取組みの成果と課題

(1) 部活動指導員の配置

成果	○部活動指導員を令和7年度より3名に増員した。その結果、部活動以外の業務に充てることができる時間の増加や、顧問の在校時間が減少していることなどから、負担軽減策として有効である。また、国や都が求める方向性の中で、専門性のある指導等を通じて、生徒の活動環境の確保につながっている。
----	--

課題	<p>▲部活動指導に負担を感じる教員が約8割おり、一層の負担軽減が求められる。また、8割以上の教員（文化部顧問を含む）が部活動指導員の配置を希望しているが、人材の確保に課題がある。</p>
----	--

(2) 地域クラブ活動（モデル実施）

成果	<p>○地域クラブ設立により休日の陸上競技部がクラブ活動となったことに伴い、顧問の休日の指導負担がなくなったため、教員の働き方改革につながっている。</p> <p>○地域クラブ登録者の6～7割が文化部を含む陸上競技部以外の生徒であり、部活動以外の活動を希望する生徒がいることから、スポーツに親しむ機会になっている。</p> <p>○他校の友達と活動できることを参加理由としている生徒がおり、交流の場所になっている。</p>
課題	<p>▲地域クラブ参加者数は微増しているものの、1回あたりの参加人数は10名程度と少数である。</p> <p>▲地域クラブ参加者のアンケート結果では、自らが通う学校を実施会場としてほしい、という回答が半数以上あった。</p>

4 今後の取組み

(1) 部活動指導員

- ①令和8年度より、運動部に加え、文化部についても配置を可能とする。
- ②部活動指導員の需要増に対応し、安定的に人材を確保するため、採用・人材派遣等の委託化を検討していく。

(2) 地域クラブ活動

- ①【令和8年度】
陸上競技を対象とした地域クラブの活動実施会場を柏葉中学校へ変更する。
- ②【令和9年度～】
柏葉中学校をモデル校として、休日に実施している全ての部活動を地域クラブとして活動する。

5 今後の予定

令和8年4月

陸上競技クラブ実施会場の変更
部活動指導員の文化部への運用拡大

区立中学校における部活動の状況(令和7年11月現在)

基礎データ			
中学校数	7校		
	運動部	文化部	全体
部活動数	52部	35部	87部
部員数	1,298人	704人	2,002人
平日の活動日数(平均)	3.7日	2.5日	3.2日
平日の活動時間(平均)	2.0時間	1.9時間	2.0時間
土日に活動している部活動数	38部	5部	43部
土日休日の活動日数(平均)	0.73日	0.14日	0.49日
土日休日の活動時間(平均)	3時間	3時間	3時間
顧問数	86人	60人	146人

顧問について		
	あり	なし
顧問の専門性	45.1%	54.9%
顧問自身のやりがい	60.0%	40.0%
顧問自身の負担	79.0%	21.0%

陸上競技部の休日の活動休止に伴う顧問の負担軽減

いずれの学校の顧問も土日祝日の指導が原則無くなった(大会前等を除く)ため、負担軽減が図られ、教員の働き方改革につながっている。

部活動指導員の配置対象

御徒町台東中学校
 ・男子バレーボール部・男子バスケットボール部
 柏葉中学校
 ・バスケットボール部・バレーボール部・陸上競技部
 上野中学校
 ・バスケットボール部・バレーボール部・硬式テニス部・陸上競技部・剣道部
 忍岡中学校
 ・バレーボール部・野球部・剣道部
 浅草中学校
 ・男子バレーボール部・女子バレーボール部・バドミントン部
 桜橋中学校
 ・男子バスケットボール部・女子バスケットボール部・ソフトテニス部
 駒形中学校
 ・バスケットボール部・バレーボール部・野球部

部活動指導員の現状

	平日	休日
部活動指導員の指導日数(週当たり平均)	2.8日	1日
部活動指導員の指導時間(週当たり平均)	6.1時間	3.9時間

部活動指導員配置による効果

顧問の負担が軽減した時間の活用(週当たり平均)	6.3時間
部活動指導員配置による学校運営上の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・校務処理等をする時間が増えた ・会議・打合せ等をしやすくなった ・教員の授業力が向上した ・生徒指導をする時間が増えた ・丁寧に保護者対応ができるようになった
部活動指導員配置による部活動の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の部活動に対する意欲向上 ・競技成績・技能の向上 ・部活動に起因する事故の減少 ・保護者の満足度向上
負担が軽減した後の顧問の勤務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・退校時間が早まった ・年休等を取得しやすくなった ・休日出勤が減った ・自己啓発等の時間を確保しやすくなった

(令和7年11月:指導課調べ)

台東区地域スポーツクラブの活動状況について

1 活動状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (12月末日現在)
活動回数	21回	53回	33回
延べ出席生徒数	102人	455人	348人
平均出席生徒数	4.9人	8.6人	10.5人

2 クラブ登録者数(令和7年度は令和7年12月末日現在)

(単位:人)

区分	1年生			2年生			3年生			計		
	5年度	6年度	7年度									
区立中	12	15	9	6	12	17	1	6	12	19	33	38
御徒町台東中	-	5	-	3	1	5	-	3	1	3	9	6
柏葉中	3	-	1	-	4	-	-	-	4	3	4	5
上野中	2	4	1	1	2	6	-	1	2	3	7	9
忍岡中	1	2	5	-	2	2	1	-	2	2	4	9
浅草中	4	-	1	-	1	-	-	2	1	4	3	2
桜橋中	-	4	-	1	-	4	-	-	-	1	4	4
駒形中	2	-	1	1	2	-	-	-	2	3	2	3
私立中	2	-	5	-	3	-	1	-	4	3	3	9
合計	14	15	14	6	15	17	2	6	16	22	36	47

3 種目別登録者数

(単位:人)

種目	1年生			2年生			3年生			計		
	5年度	6年度	7年度									
短距離走	5	5	7	3	5	5	-	2	5	8	12	17
ハードル走	2	2	4	1	3	2	-	1	3	3	6	9
走り高跳び	-	-	-	2	1	-	-	-	2	2	1	2
走り幅跳び	2	-	1	-	1	-	1	2	1	3	3	2
長距離走	5	5	1	-	5	7	1	1	5	6	11	13
投てき	-	3	1	-	-	3	-	-	-	-	3	4
合計	14	15	14	6	15	17	2	6	16	22	36	47

4 登録者の学校部活動への加入状況

部活動		5年度	6年度	7年度	部活動		5年度	6年度	7年度
運動系	陸上競技部	5	15	18	文化系	吹奏楽部	2	4	7
	バスケットボール部	3	3	3		科学部	1	1	1
	野球部	2	1	1		家庭科部	1	1	1
	バドミントン部	2	2	3		その他	1	2	-
	バレーボール部	2	-	-		合計	5	8	9
	卓球	-	2	2	なし		1	2	6
	テニス	2	1	2					
	剣道部	-	-	1					
	総合スポーツ部	-	2	2					
	合計	16	26	32					

※令和7年度のテニス部2人のうち1人は文化部兼部